

江田島市



第29号

2019年（令和元年）8月1日発行
発行／社会福祉法人
江田島市社会福祉協議会
〒737-2302
広島県江田島市能美町鹿川12060番地
（能美福祉センター内）
TEL (0823)40-2501 FAX (0823)40-2502
メールアドレス info@etajima-syakyo.org
ホームページ http://etajima-syakyo.org/

社協だより

～豪雨災害から一年～



いま、「地域に必要なコト」は？

6月29日（土）江田島市わくわくセンターにおいて、「これからの暮らしぶりを考えようフォーラム＆ボラ写真展」を開催し、フォーラム＆写真展を併せて、約80名の方が参加しました。平成30年7月豪雨災害から一年を迎えるにあたり、当時の災害を振り返りつつこれからの地域で「必要なコトは何か？」「求められるコトは何か？」を考えていきました。また、会場ではプロカメラマン 神戸志保氏による一年前の災害ボランティア活動写真の展示会も開催し、当時ボランティア活動に参加された方々も来場され、当時について思いを馳せていました。

※詳細については次ページ

社協だより第29号もくじ

- ◆～平成30年7月豪雨から一年～
「今、地域で進めているコトや
求められるコト」って？ … P.2
- ◆平成30年度事業決算報告 …… P.3～P.4
- ◆令和元年度本会事業内容 …… P.5
- ◆令和元年度本会組織図 …… P.6
- ◆本会役員改選及び役員名簿 …… P.7
- ◆寄付お礼・行事予定等 …… P.8

社協だよりは、皆様からの社協会費や寄付金によってつくられています。ご協力ありがとうございます。

～平成30年7月豪雨災害から一年を迎えるにあたって～

「これからの地域での暮らしびいを考えよう」 フォーラム&ボラ写真展

を開催しました！！



- ☞ パネリスト
(左から)
◆ 秋月まちづくり協議会
会長 石橋 邦昭氏
◆ 能美町民生委員児童委員協議会
副会長 川崎 徹氏
◆ 江田島市障害者生活支援センター
相談支援専門員 中野 明子氏

☞ 講師の「ローカリズム・ラボ 井岡仁志氏」

☞ ボラ写PROJECT 神戸 志保氏
によるパネル写真展示



6月29日(土)江田島市わくわくセンターで、上記題目をテーマにフォーラム&ボラ写真展を実施しました。講師には、ローカリズム・ラボ 井岡仁志氏をお招きし、平成30年7月豪雨災害を教訓にこれからの地域づくりに「必要なコト」「求められるコト」を説いて頂いた後、パネルディスカッションで江田島市内の事例を基に、今後の地域づくりについて理解を深めていきました。また同時開催で、プロカメラマン 神戸志保氏による一年前江田島市内で行われた災害ボランティア活動写真のパネル展示も行いました。会場では、積極的な質問が飛び交うなど、「日常と災害を軸にしたこれからの地域づくり」を考える良い機会となりました。

《本フォーラムについては》江田島市社会福祉協議会 地域福祉課 (担当:土手・内芝まで) TEL:40-2210



江田島市障害者生活支援センター から
8月の行事予定のお知らせで～す！



日時	行事
8/17(土)	ピース(目的活動)
8/24(土)	ぱすてるの会(本音の言える障害当事者の会)

※参加を希望される方や、会場の場所、移動方法などのお問合せは下記までご連絡ください。

〒737-2213 江田島市大柿町大原1068-6 大柿老人福祉センター2F
電話:27-8880 Fax:27-8889 メール:esien@etajima-syakyo.org

平成30年度事業報告と決算が

6月3日の理事会、6月21日の

評議員会で承認されました。

事業報告の概要

平成30年度は、7月に発生した西日本豪雨災害の被災者支援を目的とした被災者生活サポートボランティアセンターの運営を石川県、広島県社協をはじめとした多くの団体、ボランティアの皆様のご支援ご協力を頂きながら、本会職員一丸となって取り組みました。

10月からは被災者の復興支援と防災・減災を通じた地域づくりを目的に、地域支え合いセンター事業を引き続き、江田島市からの委託を受け実施しました。

さらに、今年1月11日に締結した、市内の5社福法人による江田島市社会福祉法人の災害時相互応援に関する連携協定に基づく「江田島市災害福祉ネットワーク活動事業」にも積極的に取り組みました。

また、大きな課題となっている福祉人材の育成については、10月に江田島市、大柿高校、広島国際大学及び江田島市社会福祉協議会により「医療・福

祉・介護分野における人材育成事業に関する包括連携協定」を締結し、新たな福祉人材の創造に取り組みました。

その他の各事業においても精力的に取り組みを行ってきました。特に福祉用具貸与事業については、利用者の大幅な増加等により事業が拡大しました。

しかし、豪雨災害の影響により災害発生時においては、中断せざるを得ない事業もあり、特に通所介護事業所の休業と制度変更による地域包括支援センターの減収が大きく響き、経済面においては昨年度に引き続き厳しい状況となりました。



一般会計資金収支計算書

単位：千円

科 目	予算額	決算額
会費収入	2,348	2,014
寄付金収入	1,700	1,740
経常経費補助金収入	48,247	48,287
受託金収入	43,041	42,932
貸付事業収入	1,100	1,067
事業収入	7,623	8,086
介護保険収入	292,449	290,889
居宅介護支援事業	56,846	57,170
訪問介護事業	48,543	47,867
通所介護事業	136,108	122,220
福祉用具貸与事業	40,812	51,645
地域包括支援センター事業	11,140	11,987
就労支援事業収入	9,800	9,134
障害者福祉サービス等事業収入	54,074	54,665
受取利息配当金収入	133	84
その他の収入	2,674	2,364
事業活動収入計	463,189	461,262
施設整備等補助金収入	0	0
施設整備等収入計	0	0
事業区分間繰入金収入	5,574	5,284
拠点区分・サービス区分間繰入金収入	29,395	28,019
その他の活動による収入	2,391	2,389
その他の活動収入計	37,360	35,692
当期収入計	500,549	496,954
前期末支払資金残高	169,202	169,938
合 計	669,751	666,892

科 目	予算額	決算額
人件費支出	348,050	347,308
事業費支出	50,388	50,092
事務費支出	57,720	56,850
就労支援事業支出	9,800	9,038
貸付事業支出	1,100	1,070
助成金支出	4,537	4,536
負担金支出	50	47
その他の支出	93	92
事業活動支出計	471,738	469,033
固定資産取得支出	572	571
ファイナンス・リース債務の返済支出	872	871
施設整備等支出計	1,444	1,442
基金積立資産支出	27	1
積立資産支出	7	1
拠点区分・サービス区分繰入金支出	34,969	33,302
その他の活動による支出	2,820	2,789
その他の活動支出計	37,823	36,093
予備費支出	310	0
当期支出計	511,315	506,568
当期末支払資金残高	158,436	160,324
合 計	669,751	666,892

2019年度事業計画と予算が

3月19日の理事会で同意、3月28日の

評議員会で議決されました。

事業計画の概要

基本方針

現在、国では人口減少・少子高齢化・地域住民のつながりの希薄化に伴う、生活困窮を始めとした複合的な問題に対応するため、「我が事・丸ごと」をキーワードに地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めています。

また、西日本豪雨災害では江田島市でも多くの皆様が被災されました。本会では、速やかに江田島市被災者生活サポートボランティアセンターを開設し災害復興支援に全力を尽くしてまいりましたが、昨今、台風、地震等の自然災害が各地で頻繁に発生しており、地域住民との連携による、事業展開が求められており、社会福祉協議会の役割も大きくなってきています。

まず、地域福祉事業では、豪雨災害被災者の見守り・巡回訪問などを通じて、各種専門機関等と連携して、生活再建を総合的に支援するため「地域支え合いセンター」を引き続き受託運営します。

また、生活困窮者自立支援（くらしサポートセンターえたじま）については、自立相談支援事業・家計改善支援事業に加え、新たに出口支援として就労準備支援事業を受託し、生活困窮者の自立を支援すると共に、権利擁護センター及び障害者生活支援センターと連携して相談支援体制づくりを推進します。

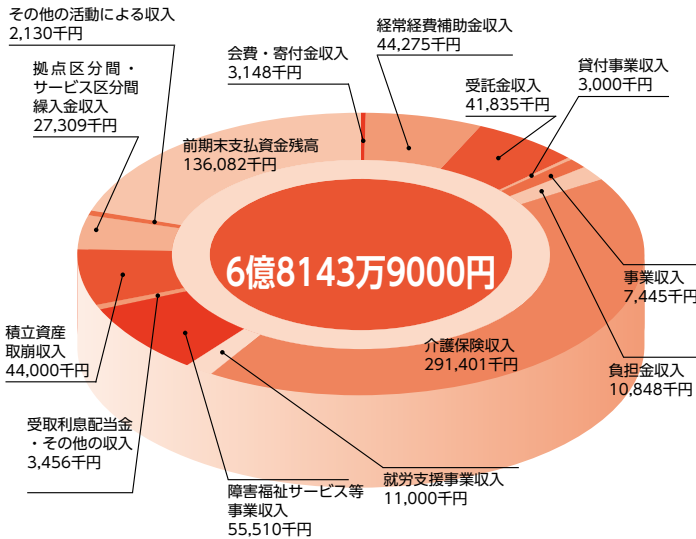
さらに、各種介護保険事業・障がい者支援事業においても、地域の社会資源として、全職員の資質向上を図り、利用者本位のサービスの提供を目指すと共に、「医療・福祉・介護分野における人材育成事業に関する包括連携協定」に基づき、福祉人材育成事業を通じて地域福祉の推進に取り組みます。

そして、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現に向けて行政との連携を強化し、住民参加・協働による地域の福祉ニーズに基づく事業を展開していきます。

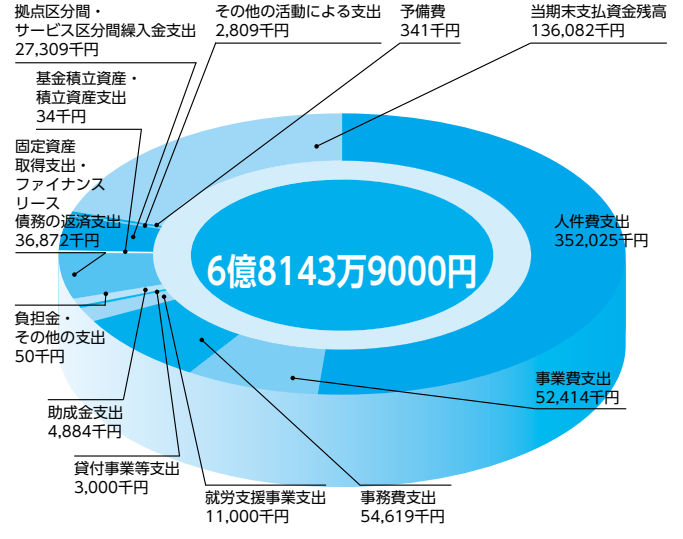
以上を基本方針として、役職員一丸となって一層の地域福祉の増進に努めてまいります。

令和元年度 予算のあらまし

一般会計収入の部



一般会計支出の部



会計区分	予算額
社会福祉事業	537,150
法人運営事業拠点	77,952
法人運営事業サービス	69,816
施設管理事業サービス	540
退職金積立事業	7,596
地域福祉事業拠点	52,689
権利擁護センター事業サービス	24,542
ボランティアセンター事業サービス	1,719
地域福祉活動推進事業サービス	13,058
安心生活創造推進事業サービス	2,200
生活支援体制整備事業サービス	1,200
共同募金配分金事業サービス	4,220
無料職業紹介事業サービス	5,750

会計区分	予算額
在宅福祉事業拠点	406,509
障がい者生活支援センター事業サービス	17,551
自立支援センター事業サービス	80,769
介護保険通所介護事業サービス	221,938
障がい者日中一時支援事業サービス	378
介護保険訪問介護事業サービス	53,871
障がい者居宅介護事業サービス	8,652
生活困窮者自立支援事業サービス	14,350
資金貸付事業サービス	8,500
生活福祉資金貸付事務サービス	500
公益事業	144,289
居宅介護支援事業サービス	92,306
福祉用具貸与事業サービス	51,983
合計	681,439

単位：千円

具体的な事業

1 「つながり」を大切にしている地域福祉活動の推進

- 安心生活創造推進事業
- 【江田島市買物支援事業「GO!GO!えたじマート」】
 - えがおえたじま応援センター
 - ふれあい・いきいきサロン事業
 - しおかせネット
 - 被災者生活サーポートボラネット事業
 - 被災者見守り・相談支援事業（※市委託事業）
 - 地域包括支援センターブランチ事業（市委託事業）
 - 無料職業紹介事業

2 社協の特性を生かした利用者本位の在宅福祉サービスの充実

- 高齢者介護サービス事業
 - ・ 居宅介護支援事業
 - ・ 訪問介護事業
 - ・ 通所介護事業
- 福祉用具貸与事業・特定福祉用具販売事業
- 障がい者支援事業
 - ・ 自立支援センター「あおぞら」
（就労継続支援B型・就労移行支援【あおぞら】
・ 生活介護【ゆうゆう】）
 - ・ 障がい者居宅介護事業
- 江田島市老人施設等連絡会の事務局としての機能強化

3 福祉ニーズを把握し総合的な支援体制の充実

- 心配ごと相談事業
- 障がい者生活支援センター事業（サービス利用計画の作成含む）

- 権利擁護センター事業（権利擁護センターえたじま）
- 福祉サービス利用援助事業「かけはし」
- 法人による成年後見の受任
- 生活困窮者自立支援法の総合相談事業（くらしサポートセンターえたじま）

4 法令を遵守し効率のよい自立した経営を目指す

- 事務局体制・各事業の効率的な運営を推進
- 人材育成による質の高いサービス提供体制の実現
- 社会福祉法改正に伴う法人組織の見直し
- 地域福祉ニーズに基づく先駆的な取り組みへのたゆみない努力
- 広報誌等により社協事業のPR活動を積極的に実施するとともに、住民に広く情報開示を行う

5 社協事業を広く周知し住民の賛同を得る活動の推進

- 貸付事業の実施
- 共同募金活動
- 福祉人材育成のための教育実習生の受入れ
- 日本赤十字社広島支部（江田島市地区）団体事務
- その他福祉を目的とする事業



社協役員・評議員の改選のお知らせ

任期満了に伴う本会の役員（理事・評議員）の改選，並びに欠員となった評議員の選任が行われ，6月21日の理事会において，会長に 堂野崎 平 氏、副会長に 大本 哲朗 氏が就任いたしました。

◆理事 11 名，監事 2 名（任期：R1.6～R3.6）

職名	氏名	選任要件
会長	堂野崎 平	社協役員経験者
副会長	大本 哲朗	社協役職員経験者
理事	小跡 孝廣	地域自治会の役員
理事	尾崎 しおり	地域福祉活動についての深い知識
理事	平野 典子	社会福祉事業の経営者
理事	大川 博正	ボランティア団体
理事	田丸 正実	福祉に関する実情に通じている者
理事	室 伸征	司法書士
理事	下田 孝行	行政職の経験者
理事	川尻 博文	行政職の経験者
理事	平谷 康明	社協役職員経験者
監事	平元 勝一	財務管理について識見を有する者
監事	平井 克宏	社会福祉について識見を有する者

◆評議員 16 名（任期：H29.6～R3.6）

職名	氏名	選任団体区分
評議員	志水 啓二	福祉施設の役職員
評議員	山岡 敏紀	ボランティア団体
評議員	平田 圭司	商工会
評議員	守本 美喜枝	地域女性会
評議員	福井 泰宣	老人クラブ
評議員	小松 義昭	民生児童委員
評議員	久保河内 克彦	民生児童委員
評議員	長岡 一三	民生児童委員
評議員	米原 弘子	民生児童委員
評議員	伊勢木 武	地域自治会の役職員
評議員	濱谷 一眞	地域自治会の役職員
評議員	渡辺 光明	地域自治会の役職員
評議員	野村 利英	地域自治会の役職員
評議員	山本 一也	有識者
評議員	平木 秀作	有識者
評議員	砂堀 正治	有識者

会長就任のご挨拶

本年6月に開催された理事会において，会長に再度選任され21日就任いたしました。

近年少子高齢化，過疎化などにより，地域で孤立する世帯が増加し，孤独死や高齢者に対する詐欺商法，ごみ屋敷問題などや，特に最近引きこもり，児童虐待などにより尊い生命が失われるなど痛ましい事件が続いています。これは，決して遠いよそ地域の出来事ではありません。また，昨年7月には江田島市でも豪雨災害が発生するなど災害による生活支援を必要とされる世帯もあり，今後もいつ災害が発生するとも分かりません。私たち社協は，これらの地域における深刻な生活課題の解決に向けて，専門機関や行政，社会福祉法人，民生委員・児童委員，地域の支援組織，地域住民等と協働し対応することが不可欠です。

江田島市社協は，役員・評議員・職員が一丸となり，地域に必要とされる社協として組織基盤をしっかりと築き，「誰もが，その人らしく幸せに生活することのできるまちづくり」を目指します。そのため決まったことを運営するだけの組織ではなく，役職員一人ひとりが自分たちで考え創意工夫しながら，各課題にしっかりと向き合い積極的に行動出来るような組織経営をしていきたいと思っております。

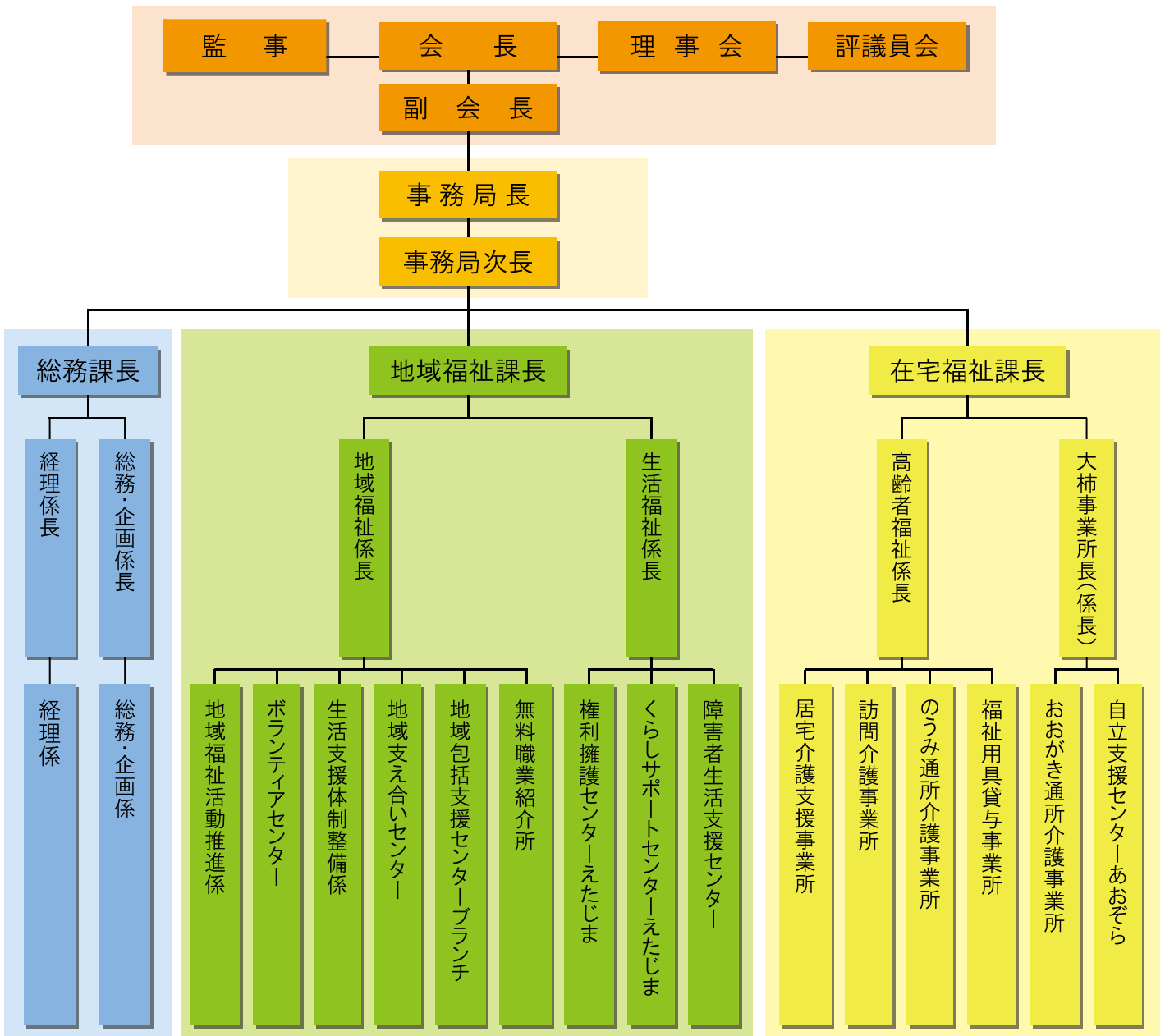


社会福祉法人 江田島市社会福祉協議会
会長 堂野崎 平

江田島市社協組織図



より効果的な支援体制を構築するため、社協内部の組織編制を見直しました。今後とも、地域の皆様や関係団体・組織等の協力を得ながら、地域福祉の充実に向けて、地域に密着した取り組みを進めてまいります。



各部署の電話番号一覧



部署	電話番号
総務課(代表)	40-2501
地域福祉課	40-2210
包括ランチ	27-8033
権利擁護センター	27-8032
暮らしサポートセンター	27-7770
無料職業紹介所	27-8034
障害者生活支援センター	27-8880

部署	電話番号
居宅介護支援事業所	45-3492
のうみ通所介護事業所	27-7764
おおがき通所介護事業所	57-3900
訪問介護事業所	45-2510
福祉用具貸与事業所	27-8870
自立支援センターあおぞら	40-3501
ゆうゆう	57-3820

まごころ

社協福祉活動へのご寄付ありがとうございました。
お寄せいただいたご寄付は、福祉まちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

(平成31年2月1日～令和元年6月30日受付分)

※本会への寄付金については、所得税法による寄付金控除の措置があります。
なお、勝手ながら敬称は省略させていただきます。

香典返し

三吉 匿名希望

中町 川本 シヅ子

畑 匿名希望

岡大王 佐伯沖組佛教婦人会連盟

鹿川 匿名希望

鹿川 空井 一枝

飛渡瀬 妙覚寺 慈光会

一般寄付

大崎上島町 松浦 真英

(豊田郡)

安芸津町 三津地区自治会

大君 匿名希望 教法寺佛教婦人会

賛助会員募集のお願い

賛助会員は特に本会の社会福祉事業に賛同して協力していただける個人・企業・団体をお願いしております。
会員の皆様からいただいた会費は市内の地域福祉活動に役立っています。



一口1,000円何口でも結構です。
ご連絡いただければ職員がお伺いいたします。又、振込用紙もございます。

問い合わせ先：江田島市社会福祉協議会総務課

☎0823-40-2501



平成31年4月10日に開催された、海軍兵学校第77期生の同窓会における参加者への介助指導等の功績が認められ感謝状を授与されました。

海上自衛隊幹部候補生学校より
感謝状を授与されました



6/25(火)に広島県社会福祉会館にて贈呈式が開催され、江田島市社協に車椅子1台寄贈していただきました。寄贈された車椅子は福祉活動の推進等に有効に活用させていただきます。

(株)KDDI様より
車椅子を寄贈されました

8月心配ごと相談所ご案内

《開設時間 午後1時～3時30分》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。

ケースによっては関係機関の紹介もします。

相談所は市内のどこでもご自由にご利用できます。

8月6日(火)	8月13日(火)	8月20日(火)	8月27日(火)
わくわくセンター (農村環境改善センター)	大柿市民センター (旧:大柿公民館)	沖美市民センター	江田島市民センター別館 (旧:江田島公民館)